PETER DAVID BETER・音声書簡 第59号

1980年10月31日

テーマ1 イラン人質解放計画は

1 1980年10月、戦争、イラン人質危機、アメリカ合衆国大統領選挙がニュースを支配した。



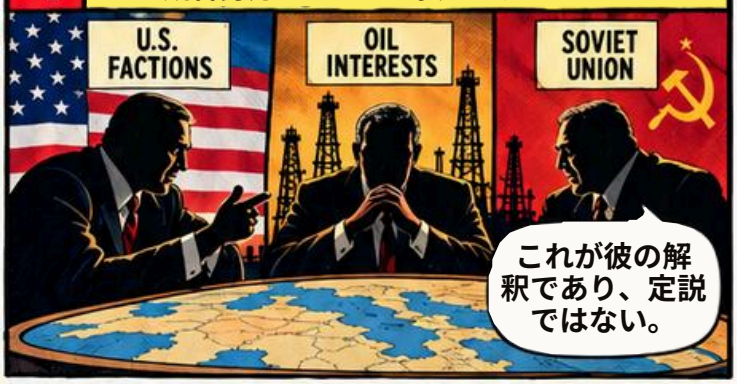
2 選挙日前に人質解放の可能性の噂が強まった。



3 評論家は、選挙にリリースが影響するかどうかを議論した。



4 ベターは、この危機を運営しているのは3つの競合勢力であると主張した。



5 彼は米軍の動きをイランを含むより広いシナリオに結びつけた。



6 また、ポーランドでは、別の危険な戦線として不安を感じた。



7 さらに、米国の都市や火山に対する物理攻撃の準備を訴えた。



8 彼は、危機は戦争や戦争への大衆の移動に使用できると警告した。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第59号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

PETER DAVID BETER・音声書簡 第59号

1980年10月31日

テーマ2 ウィリアム・プロキシミア上院議員と「行動ステップ4」

1 数ヶ月間、リスナーは、ウィリアム・プロキシミア上院議員に、米国の金準備金について書いていた。



2 実業家の手紙を読んで、なぜ物理的な在庫が要求されなかったのかを尋ねたほうがよい。



3 以前の回答では、財務長官は報告書を求められていたと述べました。



4 彼は手紙と返信の整理されたファイルを保持することを強調しました。



5 アクションステップ4は、Proxmire氏の簡単なフォローアップ質問だ。



6 Beter氏は友人や隣人からサポートする署名を追加することを提案した。



7 彼は原本を郵送する前にコピーを作成するようにアドバイスした。



8 手順はフォローアップ、ドキュメント、そして小さな請願を組み合わせたものです。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第59号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

PETER DAVID BETER・音声書簡 第59号

1980年10月31日

テーマ3 アクション・ステップ5』が新しい戦線で

1 ベターは連邦議会から連邦準備制度への注目を移した。



2 彼は、地域準備銀行を銀行システムの中心として記述した。



3 ベターは、預金者、銀行、準備制度は信頼できる資産への関心を共有していると主張した。



4 彼は、準備銀行は金の請求を担い、財務省は管理人を務めたと主張した。



5 行動ステップ5は、地域準備銀行とその社長と取締役を特定することから始まりました。



6 ニューヨーク州外では、地方官に別の手紙を提案した。



7 彼は以前の対応を文脈として包含することを提案した。



8 新たなフロントは銀行役人を通じて精査を拡大することを目的としていた。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第59号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。